



5月  
18日

**速野小学校で環境学習**



**琵琶湖のこと  
 学んで、遊んで  
 好きになって**

速野小学校6年生4クラスが、市職員を講師に招いて琵琶湖をテーマに、環境学習を行いました。

授業では、琵琶湖での楽しい遊びや守山市湖畔のホンモロコシの産卵など、琵琶湖の魅力を知るとともに、湖底に堆積したごみみの状況などを学びました。

講師の職員は、授業の最後に「琵琶湖をもっと好きになって欲しい」と呼び掛けていました。

5月  
14日

**伊勢町地先にひまわりの種**



**車窓から見える  
 ひまわりで  
 元気を届ける**

守山市観光物産協会と市が共同で、伊勢町地先の踏切沿い50mのうねに約1000粒のひまわりの種をまきました。ひまわりは守山市観光物産協会が新型コロナを乗り越え明るい未来へつなげようとする活動「ROOT for PEOPLE」を象徴する花で、夏に電車の車窓から見える大輪の花が地域住民や乗客を元気づけることができるようにと実施されました。

5月  
26日

**野洲川斎苑で剪定ボランティア**



**ツツジ花壇美しく  
 造園業9社が  
 ボランティア**

県造園協会守山野洲支部（立入一道支部長が、野洲川斎苑でボランティア活動をしました。

毎年秋ごろに実施していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期されていたものです。

参加者らはウグイスのさえずりを聞きながら、ピンクの花を咲かせたツツジの花壇を形良く整えたり、生け垣の樹木を剪定したりして汗を流しました。

5月  
18日

**立入が丘小学校6年生が議場見学**



**立入が丘小学校  
 6年生が楽しく  
 みんなで議場見学**

立入が丘小学校6年生87人が社会科の授業の二環として、議場や委員会室の見学とあわせて市役所庁舎の見学を行いました。

子どもたちは、議長室や委員会室の使い方について議員から説明を受けたほか、議場体験として実際に質問を行いました。1つ1つの質問に議員が答弁し、内容を真剣にメモをする子どもたちの輝かしい様子がみられました。

**守山市の人口**

令和3年5月31日現在  
 (前月比)

人口	84,646	(+ 21)
男	41,703	(+ 0)
女	42,943	(+ 21)
世帯数	33,662	(+ 33)

**双眼鏡**

聖火リレーが滋賀県にやってきました。守山市はびわ湖大橋米プラザ、琵琶湖サイクリスト聖地碑までの約4km。てるてる坊主の力もおよぼず、どしゃぶりの雨の中、自転車ランナーを含む15人がそれぞれの思いを胸に聖火をつないだ▼予期せぬ新型コロナウイルス感染症拡大で常識や生活が一変した中で、56年ぶりの聖火リレー。市役所の仕事も感染症予防対策、ワクチン接種などの対応に追われている。次の聖火リレーは何年先になるだろう。その時に、世界日本、この守山市はどうなっているだろうか▼目の前の仕事に追われるだけでなく、まちの将来像を広い視点で考え、しっかりと次の世代につないでいかなくてはならない。コロナ禍も、どしゃぶりの聖火リレーも、未来のための経験の一つになるだろう。そんな風に考えたら、気持ちに余裕も出てきた。(T)